

5大学の学生が、IoTを活用した未来のベビーカーのアイデアを競う

ピジョン 学生アイデアコンテスト2019『ベビーカーソン』開催

好きな時、場所、車種を借りて返せる「ベビーカーシェアリング」と
初めての場所でも安心できる「おさんぽマップ」機能を考案した
東京工業大学が最優秀賞に

ゲスト審査員の藤本美貴さん「どのベビーカーも、今すぐ使ってみたい！」と感銘

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：山下 茂）は、大学生がIoTを活用した未来のベビーカーのアイデアを競い合う「ピジョン 学生アイデアコンテスト2019『ベビーカーソン』」を開催しました。

育児課題がますます注目される今、ピジョンでは、IoTなどの最先端技術のいち早い導入によって、より子育てしやすい環境の実現に向け取り組みを進めています。その一環として今回「赤ちゃんやママとそのご家族の毎日をもっと快適に楽しくするIoTを活用した未来のベビーカー」をテーマに、お茶の水女子大学、湘南工科大学、千葉工業大学、東京工業大学、日本大学の5大学から、アイデアを募集しました。

本日3月20日（水）に神田明神ホール（東京都千代田区）にて、アイデアの発表と審査・表彰を行いました。ゲスト審査員として、タレントの藤本美貴さん、IoTNEWS代表の小泉耕二さんをお招きし、ママとIoT専門家のそれぞれの視点から評価をいただきました。

どのアイデアも素敵な子育ての未来を予感させる素晴らしいものばかりでした。そんな接戦の中、最優秀賞を勝ち取ったのは、東京工業大学。好きな時に、好きな場所で、好きな車種を借りて返せる「ベビーカーシェアリング」を提案。さらに、ベビーカーに設置したセンサーから赤ちゃんの乗り心地とママやパパの使い心地を測定し得られたデータをもとに、初めて来た場所でも安心できる「おさんぽマップ」というアイデアを考案しました。東京工業大学には賞金30万円を贈呈。「専攻の違うメンバーの力を結集し、優勝できて良かったです。」と喜びを語りました。また、赤ちゃんの表情や視線から関心の対象や心地良いベビーカーの揺れを認識し、データ収集することでお散歩コースを推薦してくれる機能を考案したお茶の水女子大学には、社長賞として賞金10万円を贈呈しました。

平成も残すところあと僅か。本コンテストに参加いただいた学生との出会いは、ピジョンにとっても大きな刺激となりました。ピジョンはこれからも商品はもちろん、様々な取り組みを通して、より快適で楽しい育児環境の提供に向けて邁進してまいります。



東京工業大学

最優秀賞

Osampo Go

電車やバスでベビーカーだと肩身がせまいという親の悩みを、好きな時に、好きな場所で、好きな車種を借りて返せるベビーカーシェアリングで解消。さらに、ベビーカーに設置した赤ちゃんの乗り心地とママ・パパの使い心地を測定するセンサーから得られたデータをもとに、初めて来た場所でも安心できる「おさんぽマップ」をつくるアイデアも考案。



お茶の水女子大学

社長賞

BABY WALK お散歩をもっと楽しく・もっと快適に

楽しく快適な子育ての鍵は「散歩」にあるという分析。それをもとに、常に赤ちゃんの様子を確認できる仕組みと、赤ちゃんの表情や視線から関心の対象と心地良いベビーカーの揺れを認識し、データ収集することで散歩コースを推薦してくれる機能を提案。

湘南工科大学

B-i (ベビーインタレスト) 興味発見・深める・つながる

独自で行った行動分析から、親と赤ちゃんの課題を抽出。赤ちゃんの興味を視覚・聴覚・嗅覚のセンサーで読み取り、親に共有することで赤ちゃんとの新しいつながりを生み出すシステムを考案。3DCGでベビーカーのイメージも制作。

千葉工業大学

Cue (キュー) 親が「子供の興味を考える」きっかけになるベビーカー

どこへ連れて行けば子どもが喜ぶか？子どものためになるか？という外出に関する親の悩みに着目。赤ちゃんが興味を示したときの景色や表情を自動で撮影。その写真をアプリ内で整理できる仕組みをつくることで、赤ちゃんが何に興味を持ったのかを考えるきっかけをつくり、成長の過程を家族で共有できるようにした。

日本大学

PAASHII ベビーカーがつくるミライ

ベビーカーを、個人で所有するもの、赤ちゃんだけが使うもの、運搬に使うものだけではなく、公共交通インフラとして、誰もが使える、メディアとして機能させる仕組みを、データ集積機能やセンサー、デバイスを活用することで構築。それによって、街中や交通機関など日常の様々なシーンにおける課題が解消した社会の未来像を示した。

審査員コメント



藤本美貴さん

タレント

子育てしていても気づかないこととか、浮かばないアイデアがたくさんありました。それを考えたのが学生さんということに、とても関心しました。最近では「イクメン」という言葉もありますが、男性も一緒になって育児を考えられるこういう機会はとても大切だと思います。「ベビーカーソン」毎年やってほしいです。



小泉耕二さん

IoTNEWS 代表

IoTなど最先端のテクノロジーを活用するとなると、どうしても技術を研ぎ澄ますことに走りがちになります。しかし、今回の学生さんは皆、ママやパパ、赤ちゃんの視点に立つことができていることが素晴らしいと思いました。学生さんにとって、こういう機会を得たことはとても貴重だと思います。ぜひ、皆さんには新しい社会をつくってってもらいたいと願っています。



大口将利

ピジョン株式会社

開発本部 ベビー大型商品開発部

どのアイデアも甲乙付けがたいプレゼンテーションでした。機能だけではなく、そもそものベビーカーの目的や価値に着眼されていたことが素晴らしいと思いました。特に、最優秀賞を受賞した東京工業大学のアイデアにおいては、メーカーにとってシェアリングは脅威と言われるかもしれませんが、それによって新しい価値を生み出すという考え方は、ぜひ参考にさせていただきたいです。

『ベビーカソン』を終えて（ピジョン株式会社 代表取締役社長 山下茂 コメント）

皆さんのプレゼンテーションをととても楽しく聞かせていただきました。子育てをしたことのない皆さんが考えるベビーカーということで、子育ての経験があれば違う見方もできるのかもしれませんが、真に大切なのは想像力だと思います。どのチームも、使う人の視点に立って、どのようなものが便利なのかを意識されていたのがとても良かったです。今後も、そのイメージネーションをどんどん磨いていただきたいと思います。



藤本美貴さんも『ベビーカソン』に参戦!? 未来のベビーカーのアイデアを披露！

2児の子育て真っ最中でベストマザー賞の受賞歴もある藤本さんが考える「未来のベビーカー」を披露しました。「エレベーターを使おうとすると遠回りになったり、エスカレーターだと危なかったり、かついで階段を昇るのはもっと危険だったり、ベビーカーを押して外に出るのはいろいろと大変なんです」という藤本さん。そこで考えたのが、「自動で安全に階段を昇り降りできるベビーカー」。「これが私にとってのパーフェクトなベビーカーです！」と、アイデアに自信をのぞかせていました。



『ベビーカソン』とは



『ベビーカソン』は『ベビーカー』と『ハッカソン』を組み合わせた造語。設立60年余の総合育児用品メーカー「ピジョン」が主催する、大学生を対象にしたアイデアコンテストです。激変する社会環境のなか、様々な悩みや課題を抱える子育て層。その声に耳を傾け、IoTを活用したベビーカーを通じた理想の未来を、若きエンジニアと共に描きます。今回は記念すべき第1回目です。

◆ ピジョン 学生アイデアコンテスト 2019『ベビーカソン』実施概要 ◆

- テーマ： 赤ちゃんやママとそこご家族の毎日をもっと快適に楽しくするIoTを活用した未来のベビーカー
- 参加校（50音順）： お茶の水女子大学〔3名〕、湘南工科大学〔3名〕、千葉工業大学〔5名〕
東京工業大学〔5名〕、日本大学〔5名〕
- 最優秀賞： 東京工業大学
- 社長賞： お茶の水女子大学
- 審査員： 藤本美貴（タレント）
小泉耕二（IoTNEWS代表）
大口将利（ピジョン株式会社 開発本部 ベビー大型商品開発部）
- 審査基準： ①IoTによるイノベーション ②クリエイティビティ ③ママや赤ちゃんへの貢献度 ④プレゼンテーション
※優先順に記載
- 審査方法： 各審査員が上記の審査項目ごとに採点し、合計ポイントを最終得点とする。
同点の場合には、優先度の高い項目での得点が高いチームを上位とする。
※社長賞は、ピジョン株式会社 代表取締役社長 山下茂が選定。
- 発表形式： PowerPoint資料にて15分間でプレゼンテーション
- オリエンテーション： 2019年2月19日（火）にピジョン株式会社東京本社にて実施
- 賞金： 最優秀賞30万円・社長賞10万円を贈呈
- 主催： ピジョン株式会社

『ベビーカーソン』のアフタームービーを近日公開！

オリエンテーションから発表会まで、学生の皆さんから未来のベビーカーのアイデアが生まれるまでの1ヶ月間を追ったアフタームービーを、ピジョンのコーポレートサイトにて近日公開予定です。

ピジョン コーポレートサイト : <https://www.pigeon.co.jp/>

オフィシャル写真のご案内

『ベビーカーソン』のオフィシャル写真は、下記のURLよりダウンロード可能です。記事作成にご活用ください。オフィシャル動画をご入用の際は、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいませ。

オフィシャル写真ダウンロード用URL : <http://gg3.space/XcCr>

【本件に関するお問合せ】

ピジョン株式会社 広報担当：田野辺・手塚・大杉 TEL. 03-3661-4188